

多くの学びを得たカナダ語学研修

看護福祉学部 福祉マネジメント学科 2年

私は今回のカナダ語学研修で多くのことを学び、日本では経験できないことを経験しました。初めて海外に行き、不安もありましたが文化や歴史に触れて得るものがとても大きかったです。

アルバータ大学での語学研修で私はリスニングを中心に行うクラスだったのですが、授業を通してネイティブな英語を少しずつですが聞き取れるようになったと実感しています。またグループワークやディスカッションを通して英語の能力を伸ばし、さらに多くの人と親しくなることで日本人の友達や海外の友達がたくさん増えました。午後にはアルバータ大学に関する施設に行ったり、公園に行ってマッシュマロ焼きやソーセージを食べたりして遊びました。先生方やアシスタントの学生さんはおすすめの観光スポットを教えてくれたり、困ったことがあったらすぐに助けてくれたりして本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

ホームステイではモロッコ出身のホストファザーとフィリピン出身のホストマザーにお世話になりました。私は初めてフィリピン料理やモロッコ料理を食べ、食文化の違いを体感することができました。また、キャビンと呼ばれる別荘や湖に連れて行って頂きました。私の不慣れで下手な英語を頑張って聞き取ってくれようとしたり、やりたいことを叶えてくれようとしたりたくさんお世話になりました。日本とは違う食生活や生活習慣を3週間という短い時間でしたが、ホストファミリーとの暮らしのなかで体験することができてこれからの学びにつながると思いました。滞在している際に行われたヘリテッジフェスティバルではカナダ以外の様々な国の食、歴史、文化などを体験することができて他の国にも実際に足を運んでみたいと強く思いました。

英語でコミュニケーションをとることは私にとって大変困難なことでしたが、カナダに住んでいる方たちは優しい方が多く、親切に対応してくれました。今回のカナダ語学研修では英語の学び以外にも様々な文化や歴史に触れ、また多くの人と関わることで自分自身にも自信がつき、積極性が身についたと思います。カナダでの3週間は私の人生の中でも貴重な時間でありました。これからはより広い視野をもって、多くの国に挑戦してみたいと考えています。